

外来魚駆除釣りボランティア～琵琶湖の生態系を取り戻すために～

琵琶湖は約400万年前に誕生し、多くの固有種が生息する世界でも有数の古代湖です。しかしながら近年は、岸辺のほとんどをブラックバスやブルーギルなどの外来魚が占めるようになりました。

貴重な生態系を守る生物多様性保全の取り組みとして、2010年度より「外来魚駆除釣りボランティア」を開催しています。

3回目となる2012年度は、草津市志那中湖岸緑地にて、役職員140名が参加しました。1時間半でブルーギル、ブラックバス877匹を釣り上げ、琵琶湖の深刻な外来魚問題について理解を深めました。



琵琶湖一斉清掃

環境保全のシンボル“琵琶湖”の美しさを自らの手で取り戻し、豊かな自然環境の保全を目指して清掃活動を実施しています。

環境会計



環境保全活動の報告の一環として、2006年度より環境会計を導入し、公表しています。環境対応型金融商品の提供による「環境金融」は着実に拡がっており、環境会計にその成果が表れています。

「社会につくす」という行是に沿って、環境保全に“志”のあるお客さまを金利面でサポートしています。

加えて、学校ビオトープの助成やニゴロブナ・ワタカの放流などにより、地域社会との共存共栄に努めています。このような取り組みを進めた結果、環境保全対策に伴う経済効果(環境保全対策を進め、結果的に得られた収益など)が503百万円となりました。これも、ひとえに地域の皆さまのご支援のたまものと感謝申し上げます。

(単位:百万円)

| | | 2006年度 | 2007年度 | 2008年度 | 2009年度 | 2010年度 | 2011年度 | |
|---------------|-------------------|------------------|--------|--------|--------|--------|-----------------|--------------|
| 環境保全コスト | 投資額 | 215 | 134 | 671 | 49 | 31 | 36 | |
| | A 費用額 | 132 | 224 | 380 | 332 | 299 | 288 | |
| 環境保全効果 | 環境対応型融資商品の残高 | 68,658 | 79,084 | 85,258 | 82,750 | 93,030 | B 90,222 | |
| | 環境対応型融資商品による金利優遇額 | 319 | 441 | 384 | 168 | 113 | 77 | |
| 環境保全対策に伴う経済効果 | 収益 | 環境対応型融資商品による資金利益 | ▲38 | ▲100 | 33 | 313 | 453 | C 468 |
| | | エコ関連ファンド販売手数料など | 1 | 43 | 5 | 4 | 14 | 14 |
| | 費用削減 | エネルギー費用の削減 | 13 | ▲35 | 14 | 32 | 8 | 21 |
| | | 合計 | ▲24 | ▲92 | 52 | 350 | 475 | 503 |

①対象期間：2011年4月1日～2012年3月31日 ②対象範囲：滋賀銀行単体 ③集計方法：環境省「環境会計ガイドライン」を参考

A 環境保全コストの費用額には、環境保全設備投資による減価償却費や、エコカーリース代金によるものが多くを占めます。

B 環境対応型融資商品の残高は90,222百万円となりました。(2011年度の実行件数:756件、実行金額:17,049百万円)

C 環境対応型融資商品による資金利益(貸出金利息-資金調達原価)は468百万円となり、エネルギー費用などの削減と合わせて、503百万円の経済効果となりました。

環境対応型金融商品の提供は、短期的な効果を求めるのではなく、長期的な目線でお客さまと継続的なリレーション(長期的な関係)を構築し、持続可能な社会を築いていくことに意義があり、それこそが地方銀行としての使命であると考えています。